

第4回 「一歩踏出す」航空宇宙産業セミナー

航空機サプライヤーが新たな技術とパートナーに出会う機会

C-ASTECと名古屋商工会議所では、航空機関連会員に向けた新事業参入と効率化に向けた技術講演会の第4回を開催いたします。

今年度のアンケートに基づく我が国航空産業の展望から、注目を集める防衛需要の広がりとMRO事業の最新状況に加え、会員企業の地産地消をキーワードとした新たなビジネスの可能性についてお伝えします。

開催要項

主 催 : C-ASTEC ((一社)中部航空宇宙産業センター)・名古屋商工会議所
日 時 : 2025年10月17日(金) 14:00~17:20 (会場受付は13時半より)
場 所 : 名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所3階 第5会議室
聴講者 : C-ASTECおよび名古屋商工会議所会員

参加
無料

※非会員の方も申し込み可能ですが、定員の都合により後ほどお断りする可能性があります。

定 員 : 85名 費 用 : 無料

申込み : 右の2次元コードからアクセスし、申込フォームへの記入をお願いします。
[<https://answer.cci.nagoya/mono/?code=e5b4eacf>]



お問い合わせ先 : C-ASTEC 大海 (TEL:052-221-6681) ogai14@c-astec.jp
名古屋商工会議所 岡崎 (TEL:052-223-6750) aerospace@nagoya-cci.or.jp

プログラム

ご挨拶

14:00 ~ 14:10 C-ASTEC 専務理事 瀬賀 和也

講 演

14:10 ~ 14:50 「2025年度業界アンケート結果と反応に基づく航空機産業の展望」
C-ASTEC 総務部長 平上 雄一 氏

15:00 ~ 15:40 「安全保障ビジネスイベント主催者からみる安全保障ビジネスの現状と展望」 (株)クライシスインテリジェンス 代表取締役 浅利 真氏

<休憩>

15:50 ~ 16:30 「MROとは何か? - 本邦サプライヤーへの期待」
日本航空(株) 整備本部企画財務部 部長 中井 悠葵氏

16:30 ~ 17:00 「地域に貢献する職人技術と人材を生かした新たな取組みの紹介」
(有)大堀研磨工業所 専務取締役 大堀 仁氏

ネットワーキング

17:00 ~ 17:20 ネットワーキング (名刺交換、個別質疑など)

■ 講演予定 ■

タイトル	概要	組織・企業
2025年度業界アンケート結果と反応に基づく航空機産業の展望	<p>新型コロナ禍を乗り越え、サプライチェーンの再構築に励む我が国の航空機製造業は、多くのステークホルダーに支えられている。</p> <p>今年度展開収集したアンケートの結果と、要望書として手交した経産省や防衛装備庁の反応を紹介し、ここからえられる産業展望を説明する。</p>	C-ASTEC
安全保障ビジネスイベント主催者からみる安全保障ビジネスの現状と展望 —世界の安全保障展示会から見える日本企業のビジネスチャンス！—	日本で開催されたDSEIJapanを主催した者の視点で、世界中の安全保障展示会で見てきた現在のトレンドとこれから狙えるビジネスチャンスについて紹介する。	クライシスインテリジェンス
MROとは何か？本邦サプライヤーへの期待	民間航空機の旺盛な輸送需要を背景に、MROとはどのようなビジネスであり、どのように収益を上げているのか、また部品製造との違いを含めた業界構造について紹介する。加えて、今後の市場展望や、国内サプライヤーに対する具体的な期待についても説明する。	日本航空
地域に貢献する職人技術と人材を生かした新たな取組みの紹介	中部圏の企業にとってなくてはならない会社が、人材の活用と地産地消の視点から着手した新しいビジネスについて紹介する。	大堀研磨工業所

次回以降も、C-ASTECと名古屋商工会議所が協力するセミナーを計画していきます。詳細が決まりましたら、改めてご案内差し上げます。